

医療教育、覚醒の刻(とき)。

その旧式な研修、いつまで続ける気だ？ ジョリーグッドが仕掛ける「能力インストール」という名の革命。



【第一幕：絶望の深淵】



【第二幕：未知との遭遇】

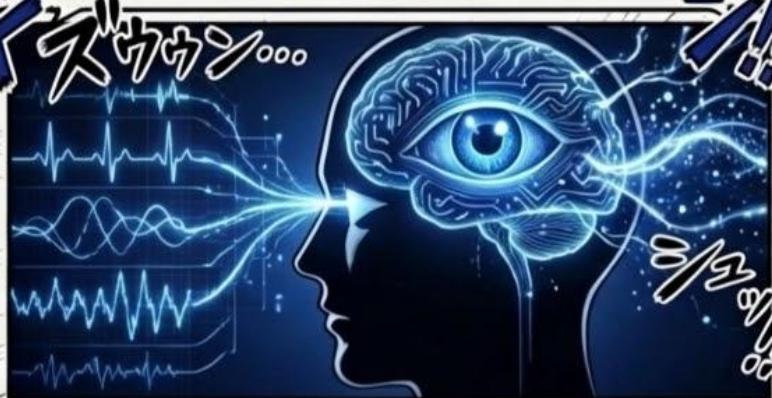


装置の正体：ジョリーグッドが保有する特許という名の「異能力」

我々が提供するのは単なるVR映像ではない。

人間の感覚と学習をデジタル化し、再分配する権利——それを独占する「特許群」である。

能力壱：AI名医の自動処方箋システム
(特許第7562105号)



体験者の生体情報（心拍数・視線）をAIが解析。緊張や恐怖を検知し、その者に最適な順序で映像を自動的に並べ替える。AIは「効き目」を学習し、進化し続ける。

侵害事例：

Apple Watchで心拍を測り、癒やしの動物動画を自動再生するアプリは、我々の「能力」の模倣にあたる。

能力弐：ゴッドハンド・コピーシステム
(特許第7523765号)



名医の手の動きだけでなく、「どのくらいの強さで握るか」という圧力（触覚）、器具の音まで完全に同期させ、体験者にインストールする。

侵害事例：

ピアノ教師の打鍵の強さを生徒の指に振動で伝えるVRレッスンは、我々の領域を侵すものだ。

「能力」が叩き出した、戦慄すべき成果

この力は、すでに各領域で圧倒的な結果を出し始めている。

これは、希望的観測ではない。観測された事実だ。



【第三幕：能力の覚醒】



【第四幕：反撃の狼煙】



即時配備可能な能力(コンテンツ)群:1,400以上の実戦的シナリオ

ECMOの緊急操作から認知症患者との対話まで。
あらゆる状況を想定した「経験」がここにある。

救急科: ECMO回路交換
外傷診療(FAST)
心肺蘇生処置
看護科: 術後患者の観察
認知症患者の観察
授乳・分娩の観察
訪問看護

感染症: 個人防護具の着脱
ベッドサイドの感染予防
感染症: 患者の感染予防
外科・循環器: HotBalloonアブレーション
CVポート留置手技
介護: 褥瘡のステージ確認
入浴介助の危険予知
食事拒否への対応
...気道確保

麻酔科: ECMO導入
整形外科: 脊椎疾患(FAST)
理学療法室: 骨筋筋肉訓練

国際医療福祉大学成田病院
【医師目線】ECMOスタート
横断的対応の実践

【患者自体】ECMO回路交換
急性硬膜下血腫に対する緊急穿頭術
緊急穿頭術の実践

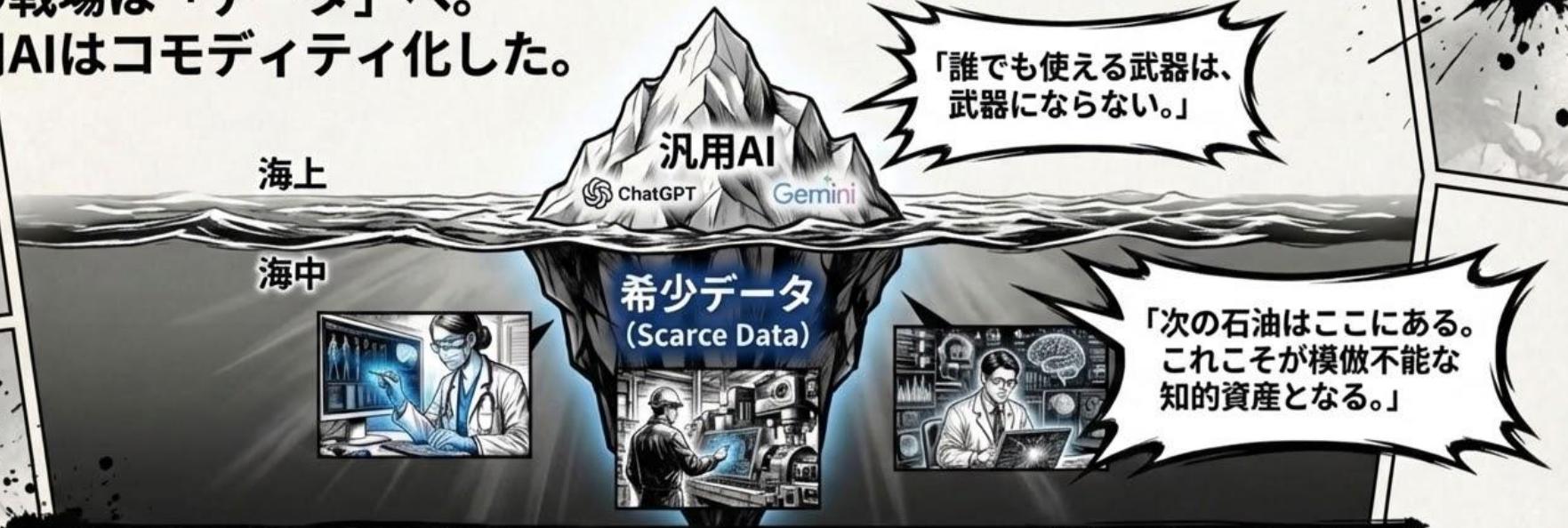
国際医療福祉大学成田病院【客観目線】 急性硬膜下血腫に対する緊急穿頭術

【医師目線】ECMOスタート(模擬)

認知症の理解と対応 利用者様の視点事例編

小児科: 気道確保
産婦人科: 緊急帝王切開
麻酔外科: 困難気道管理
整形外科: 骨折固定
リハビリ: 歩行訓練
精神外科: 興奮患者対応

真の戦場は「データ」へ。
汎用AIはコモディティ化した。



誰もが使える武器は、武器にならない。
真の競争優位性は、アクセスが制限され、再現が困難な「希少データ(Scarce Data)」からしか生まれない。
我々はソフトウェアを売るのではなく。パートナーと共に「模倣不能なデータ資産の城壁(データモート)」を築く。



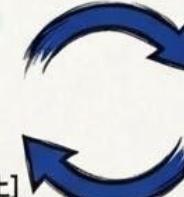
[パートナーの
現場をデータ化]



[業界特化の
希少データが蓄積]



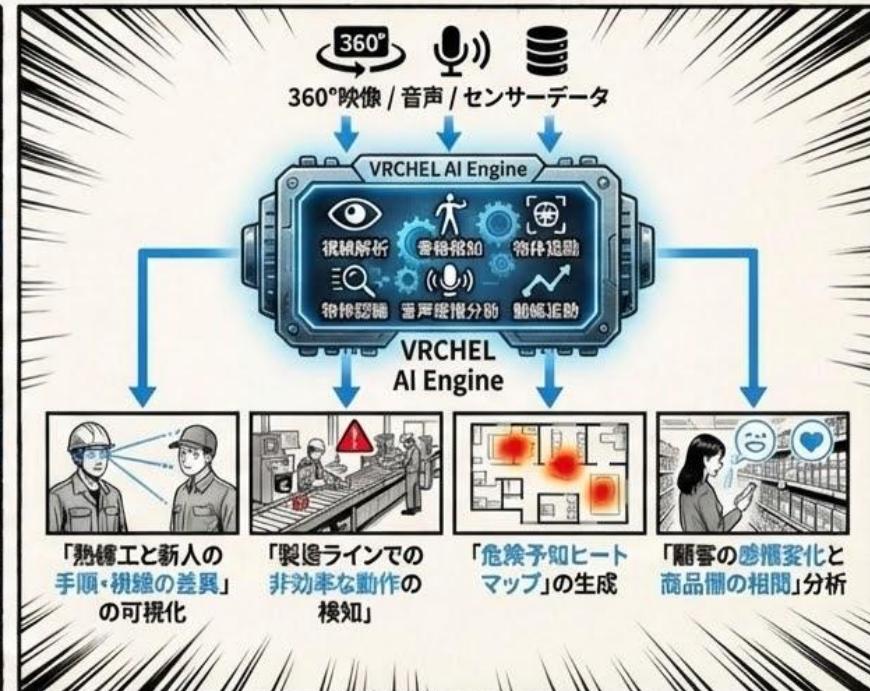
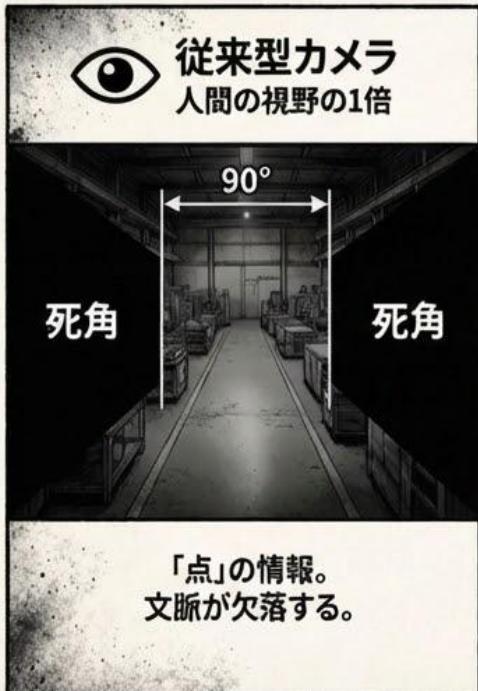
[Vertical Aiの
精度が飛躍的に向上]



[パートナーに
圧倒的な価値を提供]

映像から「意味」を抽出する心臓部： マルチモーダルAI「VRCHEL」

カメラ1台で、物理空間のあらゆる事象を「構造化された意味」を持つデータに変換する。これは人間の視野の12倍の情報を捉え、空間の文脈を丸ごとデータ化する技術だ。



【警告】この「200億円」の山分けに、貴院だけ参加しなくて大丈夫ですか？

令和7年度補正予算「医療・介護等支援パッケージ」活用のご提案。

国は「本気」では、日本の医療・介護は崩壊する」と知っているからこそ、「変わろうとする施設」に過去最大級の支援（力ネ）を出すのです。 「知らなかった」では済まされない。最大80%補助の衝撃。

↓ 使わない場合

本来2割負担で済んだ最新設備を、
将来10割負担で買うことになる。
これは「8,000万円をドブに
捨てる」のと同じです。

使う場合 ↑

人手不足解消、教育の
自動化、残業削減。
「働きやすい病院」として
評判になり、人材が集まる。



貴院が狙うべきはどれだ？令和7年度 補正予算 攻略対象リスト

「申請が面倒…」で数千万円を諦めますか？申請書の作成から機器選定、導入後まで、全てジョリーグッドに「丸投げ」してください。貴院は「やる」と決めるだけです。



【S+最重要】産学連携リ・スキリング・エコシステム構築事業（文科省）

対象：大学（看護・医学部）

予算：4,000万円（定額見込）

推薦理由：コンテンツ制作費が出やすい
ベスト案件。



【S大型】医療分野における生産性向上に対する支援（厚労省）

対象：総合病院、大学病院

予算：上限1億円（補助率4/5）

推薦理由：高単価・高補助率。他の
ICT機器とセットで提案可能。



【S特大】大学病院機能強化推進事業（文科省）

対象：大学病院

予算：約5億円（定額見込）

推薦理由：「教育負担減→研究時間確保」
のロジックが刺さるホームラン案件。



【S穴場】高等専修学校におけるDX人材育成事業（文科省）

対象：看護専門学校

予算：1,000万円（定額100%）

推薦理由：自己負担ゼロ。競合が見落とし
がちな穴場。



我々は、すでに「勝ち方」を知っている。

文科省補正予算 採択実績。ライバルはもう動いている。

これらは、我々と共に「能力」を手にし、国の支援を勝ち取った大学の一部だ。

予算には限りがある。悠長に構えている暇はない。



- ・日本医科大学(医学部 / 2000万)
- ・横浜市立大学(医学部 / 2000万)
- ・東京歯科大学(歯学部 / 2000万)
- ・島根大学(医学部 / 750万)
- ・慶應大学(医学部 / 580万)
- ・広島大学(医学部)
- ・昭和大学(薬学部 / 1000万)
- ・福岡大学(看護 / 1000万) …他

CASE STUDY: 日本医科大学医療DX教育支援プログラム

ネオ・デジタルネイティブ世代への医学教育支援による救急医学研究の強化

プロジェクト概要

TF1 (教育改革)

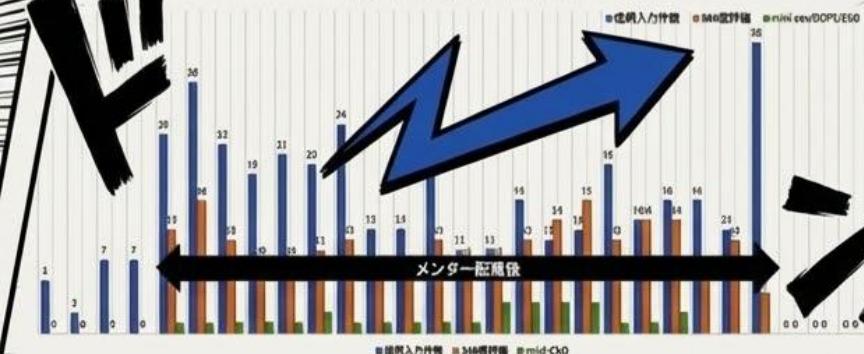
DX教育担当職員 (C3) を新規配置。
e-Learningサイトを構築し、
VR教育コンテンツを搭載。



成果

救命救急科に配属された学生の症例入力件数が、
メンター配属後に飛躍的に向上。

(付) 救命救急科 学生別達成度



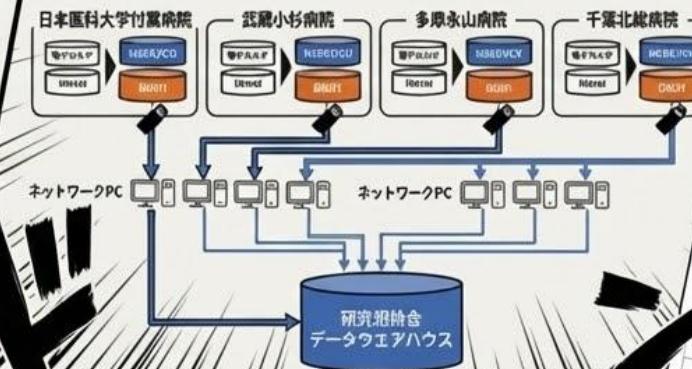
TF2 (研究強化)

4病院（付属病院、武藏小杉、多摩永山、千葉北総）の電子カルテ等のデータを統合。
統合データウェアハウスを用いた
AI臨床データ研究を開始。
(倫理審査委員会 承認済)



TF3 (AI活用)

既存のGoogle Workspaceを基盤とした
低コストでのAI導入を推進。



「現場」を持つ企業こそが、 次のAI時代の霸者となる。



貴院の未来のための「賢い選択」を。
補助金を使って病院をアップグレードするか。
何もせずに、じわじわと衰退していくか。
答えは明白だ。

ネクストステップ：

「まずは、貴社の『現場』を一つ、データ化させてください。
そこに眠る価値を可視化します。」

まずは「相談」だけでもOK。

「うちはいくらもらえる？」を即時シミュレーションします。

株式会社ジョリーグッド
ご相談&お問合せ：jg_sales@jollygood.co.jp

